

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	施設の建設	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称
事業名	917	小学校施設耐震補強改修事業	会計	01	一般会計
基本施策	15	自然災害等への十分な備えをする	款	10	教育費
施策	5	避難所・避難路の確保	項	02	小学校費
			目	01	学校管理費
			細目	104	施設整備事業
			細々目	03	学校施設耐震補強改修事業
基本計画該当頁	93	担当部課	コード	450100	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称		教育総務課	奥井平和
					連絡先
					22 - 9675 (内線) 3810

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	小学校	成果(どうなるのか)	地震に対する安全性を確保する
	(対象件数)			
開始年度	平成	年度	関連事業	
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	
本年度事業内容	柘植、比叡、三田、古山、西柘植各小の耐震診断の業務委託	状況変化等		

整備内容

1 建設用地	柘植、比叡、三田、古山、西柘植各小
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( )
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
調査設計に対して対応済み件数の割合	分子:対応済み件数 分母:要耐震対策施設数	%	目標 80	目標 90	90	90
			実績 50	実績 80		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	昭和56年以前の耐震基準で建築された校舎に対し、耐震性を確保することが必要
有効性	4	子どもが安全に安心して事業が受けられ、かつ非常時には地域の避難所として活用できる
達成度	3	耐震診断結果に対し、校区再編計画と補強対策及び財政的兼ね合い等で即座に対応できない状況がある
効率性	4	校区再編計画と補強対策計画を絡めているのでコスト削減になっている

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	拡大	耐震補強事業と校区再編計画を組み合わせているので、余分な支出の抑制につながっている

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	19	委託料			1,554	委託料			5,796	委託料			5,000	委託料			5,000
		その他			90	その他			495								
進捗率(%)		事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)			
		1,644				6,291				5,000				5,000			
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440
フルコスト(A)+(B)		2,364				7,731				6,440				6,440			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	1,644	6,291	5,000	5,000
Aの財源内訳	国庫支出金			900	900
	県支出金				
	地方債			2,300	2,300
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	1,644	6,291	1,800	1,800
	計	1,644	6,291	5,000	5,000
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等			住宅耐震診断支援事業補助金 900 小学校施設整備事業 2300	住宅耐震診断支援事業補助金 900 小学校施設整備事業 2300